

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2016-06-02

# APM news 151

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2015年11月号 vol.178

### 秋山孝の神秘「メタファー」展

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

## 秋山孝長岡コレクション 161

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展

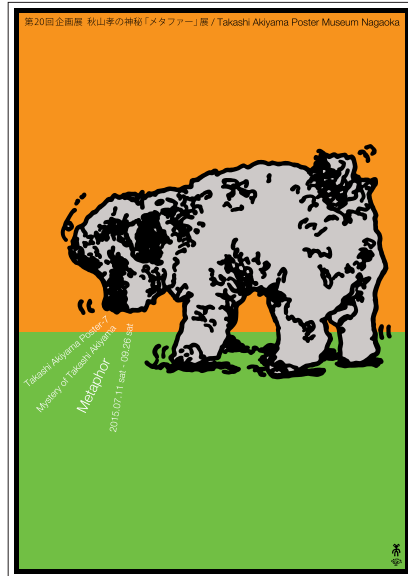
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



**秋山 孝** 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長  
1952年長岡市生まれ。多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。2009年「秋山孝ポスター美術館長岡」、2013年「秋山孝ポスター美術館長岡・蔵」が完成。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE+HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞。他、多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカ、ポーランド、他で国際ポスター展の審査員として招聘。著書に「Chinese Posters(中国ポスター)」、(朝日新聞出版)、「イラストレーションスタディーズ」(玄光社)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡  
<http://apm-nagaoka.com/>



秋山孝の神秘展は、秋山のポスター作品表現の秘密を解き明かすシリーズ第1回目の展覧会だ。タイトルは「メタファー」で、日程は2015年7月11日から9月26日まで開催した。メタファーは表現者にとって最も重要なキーワードだ。このメタファーを操ることが秋山の表現の魅力となっている。一般的にはメタファーは言語において使われる修辞技法のひとつとされ比喩の一種だ。今回の告知ポスターは愛犬「ゴマ」だ。はっきりと細部を説明する描写ではない。うつむき加減で何を考えているのだろうか?よくわからない。ここがポイントだ。すると口元に文字が現れる。読むと展覧会の題目と日程、ポスター作品から神秘的な「声なき声」が聞こえてくる。



[Title] ----- 秋山孝の神秘「メタファー」展  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] --- Offset printing  
[Date] ----- 2015  
[Client] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡 (APM)  
[Category] --- 文化  
[Idea] ----- 秋山孝の神秘展は、ポスター作品表現の秘密を解き明かすシリーズ。



秋山孝ポスター美術館長岡 現在、冬期休館中です。

春4月16日(土)より、「宮内・撰田屋百景展2」が始まります。

Tel. Fax : 0258-39-1233 E-mail : [info@apm-nagaoka.com](mailto:info@apm-nagaoka.com)

CLOSE

第29回美術館大学 講演風景  
(上) 左：たかだみつみ、右：秋山孝、(下) 作品解説